

2015年6月24日

日本バプテスト連盟諸教会・伝道所御中

日本バプテスト連盟
憲法改悪を許さない私たちの共同アクション
委員長 藤澤一清

『ニュースレター32号』と「ポスター」のお届けにあたって

主の御名を心より賛美致します。

皆さまも大いなる危惧をもって祈り、見守っておられることと存じますが、安倍政権が集団的自衛権を含む安保法制（戦争法案）を今国会において成立させようとしています。「戦後」最大の曲がり角であり、歴史と世界に対する日本の立ち方の危険な転換点を迎えていると言えます。この「戦争法案」が成立すると、時間的制約、地理的制約なしに、いつでも戦争に踏み出していくことができるようになり、まさに日本は「戦争ができる国」となり、それだけでなく安保「同盟国」の米国がそうであるように「戦争をし続ける国」となっていくでしょう。

私たち日本バプテスト連盟諸教会・伝道所は、すでに第59回総会（2013年11月）において「憲法改悪を許さない私たちの決意表明」を採択し、憲法改悪に対するあらゆる動きに反対し、祈り、行動することを決意しました。これを具体的なアクションとしていくために、憲法アクション担当者会は、この時期に臨んで私たちの「戦争法案に反対する意思と決意」を明らかにし、表明するために同封のポスターを作成いたしました。その用い方は、諸教会・伝道所にお委ねしますが、教会の掲示板に、そして地域に対して表明なさる場合は、外部掲示板などに掲示するなどして御用ください。

また、去る5月2日に開催された「バプテスト憲法フェスティバル」にて用いました交読文（上記の総会・決意表明を土台として作成しました）を掲載した『ニュースレター32号』も同封いたしますので、それぞれの教会で祈りの言葉を編む際のご参考になさってください。

末筆ながら、皆さまの上に、平和の主の祝福が豊かに注がれますよう、お祈り申し上げます。

在 主